

# **G FORCE LINK Ver 2.06**

## ソフトウェア マニュアル

## メニュー画面

### 1. セッティング

ランニングモードやカット電圧、BEC 電圧などのセッティングを行ないます。(→3P)

### 2. スロットルコントロール

スロットルカーブやパンチレートなどの設定を行ないます。(→4P)

### 3. ブレーキコントロール

ブレーキカーブやブレーキ強度などの設定を行ないます。(→5P)



### 4. ブースト&ターボ

ブーストやターボなど、可変電気進角の設定を行ないます。(→6P)

### 5. ステータス

モーターや ESC のステータスが表示されます。(→7P)

### 6. ABOUT

ESC、PROGBOX のステータス確認やアップデートを行ないます。(→8P)



- a PC に保存したセッティングデータを読み出します。
- b セットアップしたデータを PC へ保存します。
- c ESC を工場出荷状態の設定に戻します。
- d ESC の現在の設定を読み出します。
- e 設定した内容を ESC に書き込みます。

# 1. セッティング

ランニングモードやカット電圧、BEC電圧などのセッティングを行ないます。



## ランニングモード

⇒前進/後進、前進/ブレーキなどを切り替えます。

## モーターローテーション

⇒モーター回転方向を選択します。

## ESCオーバーヒートプロテクト

⇒ESCのヒートプロテクト作動温度を設定します。摂氏[°C]・華氏[°F]を選択できます。

## モーターオーバーヒートプロテクト

⇒モーターのヒートプロテクト作動温度を設定します。摂氏[°C]・華氏[°F]を選択できます。

## BEC電圧

⇒受信機への供給電圧を設定します。受信機・サーボの対応電圧を必ず確認してから設定してください。

7.4Vに対応していない受信機・サーボでは使用してはいけません。

※BEC電圧の変更はTS160のみ可能です。その他のモデルではESCが破損しますので7.4Vには設定しないでください。

## リバーススピード

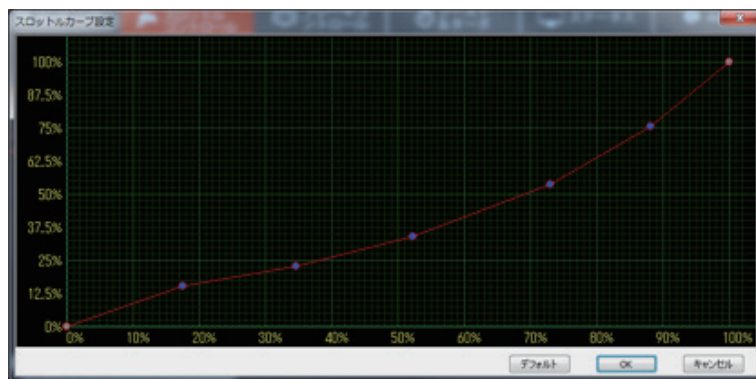
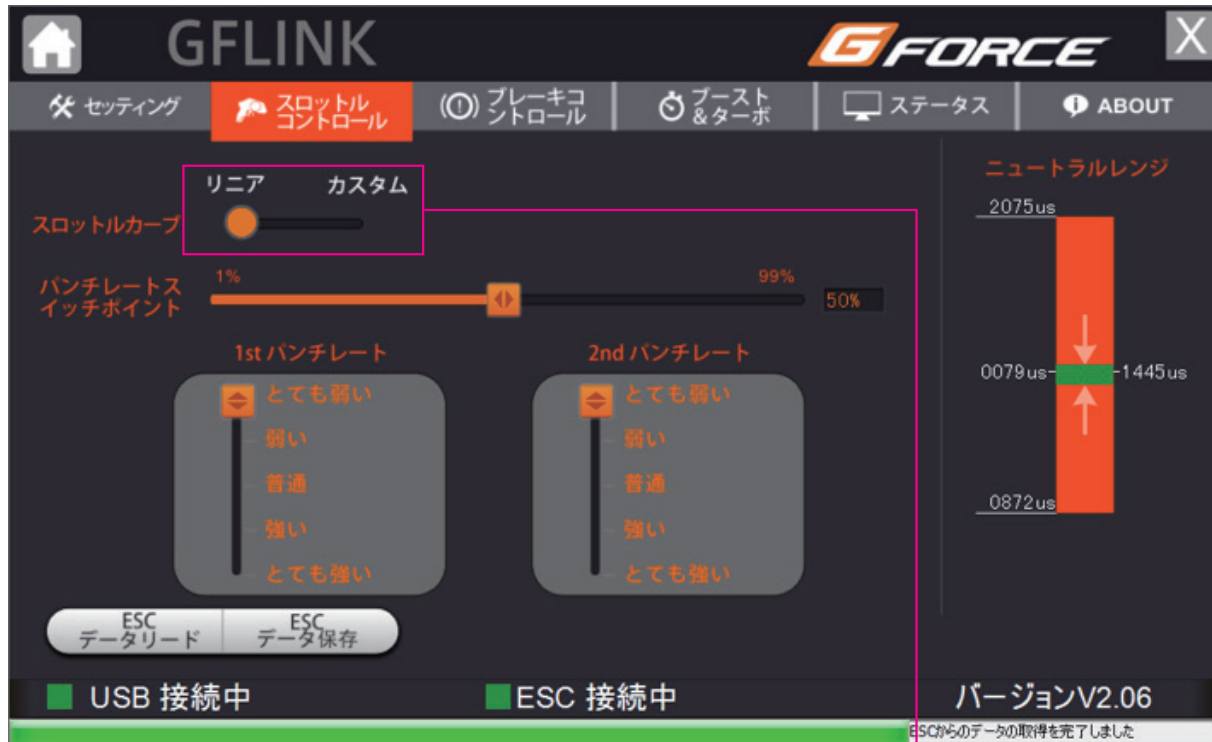
⇒後進の最大スピードを設定します。

## デンアツカット

カット電圧を合計セル数で選択します。リポ2セルを3.0V/セルでカットしたい場合は3.0V×セル数(2)で6.0Vに設定してください。

## 2. スロットルコントロール

スロットルカーブやパンチレートなどの設定を行ないます。



### スロットルカーブ

[カスタム]を選択すると左図のようなグラフが表示されます。マウスでクリックし、ポイントを設定することで好みのカーブに設定が可能です。

### パンチレートスイッチポイント

⇒スロットル操作のどのポイントで1stと2ndのパンチレートを切替えるか設定します。

### 1stパンチレート

⇒スロットル操作前半部分でのパンチレートを設定します。

### 2ndパンチレート

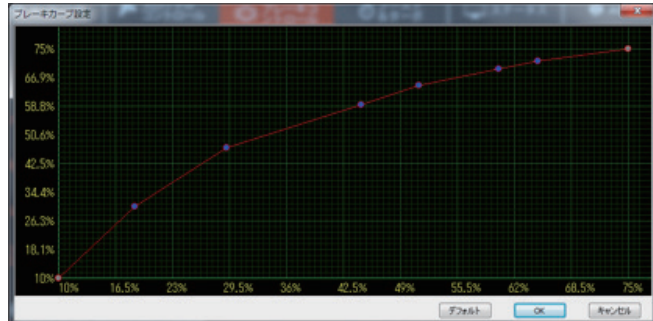
⇒スロットル操作後半部分でのパンチレートを設定します。

### ニュートラルレンジ

⇒スロットルの遊びの範囲を設定します。

## 3. ブレーキコントロール

ブレーキカーブやブレーキ強度などの設定を行ないます。



### ブレーキカーブ

[カスタム]を選択すると左図のようなグラフが表示されます。マウスでクリックし、ポイントを設定することで好みのカーブに設定が可能です。

### ドラッグブレーキ

⇒スロットルをニュートラルにした時のブレーキ力を設定します。

### 最大ブレーキ強度

⇒フルブレーキ操作をした時のブレーキの効きの強さを設定します。

### 最小ブレーキ強度

⇒ブレーキの操作初期の機器の強さを設定します。

### ブレーキレイトスイッチポイント

⇒ブレーキ操作のどのポイントで1stと2ndのブレーキレイト(効き)を切替えるか設定します。

### 1stブレーキレイト

⇒ブレーキ操作前半部分でのブレーキレイトを設定します。

### 2ndブレーキレイト

⇒ブレーキ操作後半部分でのブレーキレイトを設定します。

## 4. ブースト & ターボ

ブーストやターボなど、可変電気進角の設定を行いません。



### モーター進角

⇒[ステータス]項目で測定したモーター進角が反映されます。この数値はブースト・ターボには影響しません。

### ブーストタイミング

⇒ブースト進角の設定を行いません。

### ブーストスタート回転数

⇒ブースト効果をスタートさせる回転数を設定します。

### ブースト終了回転数

⇒ブースト効果を終了させる回転数を設定します。

### ターボタイミング

⇒ターボ進角の設定を行いません。

### ターボ起動設定

⇒ターボ機能が作動する条件を設定します。

### フルスロットル ターボディレイ

⇒ターボ起動条件に達した後、ターボが起動するまでのタイムラグを設定します。

### ターボスタート回転数

⇒ターボをスタートさせる回転数を設定します。

### オーバーターボレート

⇒設定したターボ進角に達した後、さらに追加でターボを作動させる機能です。

### ターボカットオフ

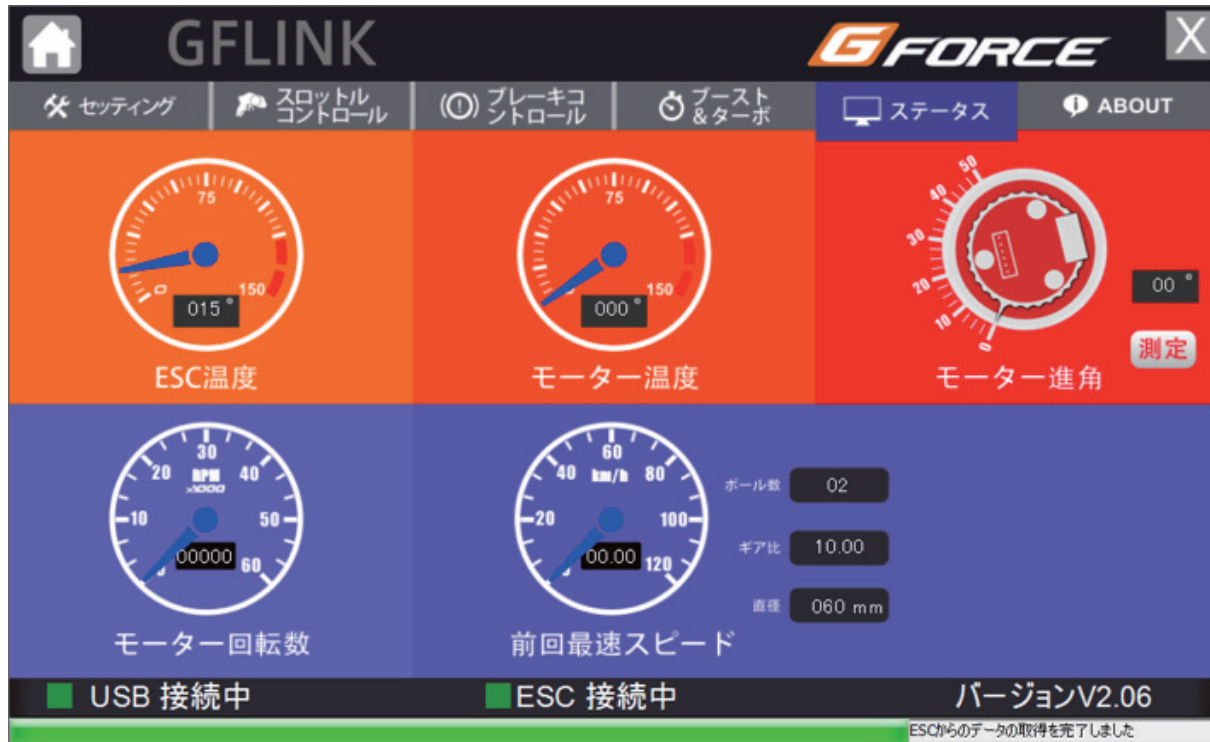
⇒ターボフル作動中にスロットルオフ操作をしたとき、極端な減速感を抑える機能です。

### ゼロタイミングモード

⇒ここにチェックを入れると、ブースト・ターボ機能がカットされます。

## 5. ステータス

モーターやESCのステータスが表示されます。



1. ESCの温度を表示します
2. モーター温度を表示します。センサーケーブルが接続されていないと表示されません。
3. モーターのエンドベル進角が表示されます。  
走行時と同様にESC、モーター、バッテリー、受信機を接続し、測定ボタンを押すことで測定が始まります。
4. モーター回転数を表示します。3.の進角測定と同時に計測されます。
5. ポール数、ギヤ比、タイヤ径を入力することで速度が計算されます

## 6. ABOUT

ESC、PROGBOXのステータス確認やアップデートを行ないます。



項目	ESCアップグレード	プログラムボックスアップグレード
デバイス名称	ESC	GFX10
ファームウェアバージョン	2.01	1.08
ハードウェアバージョン	1.0	1.0
アップデート可能なバージョン	2.01	1.08

■ USB 接続中    ■ ESC 接続中    バージョンV2.06

ESCからのデータの取得を完了しました

アップデートボタンを押すことで、ESC・PROGBOXのアップデートが可能です。  
複数のアップデートパッチがある場合は、プルダウンからお好みのバージョンを選んでアップデートをしていただけます。